

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社栄電子 上場取引所 東
 コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 津田 百子
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 大久保 雅文 (TEL) 03-6385-7240
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,367	4.9	32	△21.7	46	△14.6	42	93.5
2025年3月期中間期	3,208	△30.5	41	△81.3	54	△77.6	21	△86.5

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 143百万円(-%) 2025年3月期中間期 △63百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	8.30	-
2025年3月期中間期	4.29	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	6,908	4,566	66.1
2025年3月期	6,692	4,473	66.9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 4,566百万円 2025年3月期 4,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2026年3月期	-	0.00	-	-	-
2026年3月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,886	7.1	77	22.3	93	10.2	73	97.2	11.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	5,090,000株	2025年3月期	5,090,000株
2026年3月期中間期	11,264株	2025年3月期	11,264株
2026年3月期中間期	5,078,736株	2025年3月期中間期	5,078,736株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いています。一方で、継続的な物価上昇やエネルギーコストの高止まり、米国の通商政策への懸念・影響、国際情勢の緊迫化など、先行きが不透明な状況が継続しております。

当社の主力市場である半導体製造装置関連市場におきましては、情報通信技術の高度化やAIの進展を背景に、データ活用の拡大や生産性向上への取り組みが一層加速しております。また、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの広がりを背景に、半導体の需要は中長期的にも拡大が期待されております。

しかしながら、足元では主要顧客における生産部材の在庫消化や手配調整の長期化が影響し、当社の受注・売上は回復傾向にあるものの、期初に公表した業績予想を大きく下回る結果となりました。

当社グループといたしましては、引き続き中期経営計画の基本方針である「資本コストや株価を意識した経営により企業価値を高める」ことを軸に、収益力および資本効率の一層の向上と、IR活動の充実に努めてまいります。

具体的には、新規顧客との接点拡大を目的とした展示会への出展強化、4月に開設した台湾駐在員事務所を中心としたグローバル展開の加速、ならびに開示資料やコーポレートサイトを通じた情報発信の一層の充実に図り、投資家や株主の皆さまとのコミュニケーションの質的向上に努めてまいります。

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高3,367百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益32百万円(前年同期比21.7%減)、経常利益46百万円(前年同期比14.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は42百万円(前年同期比93.5%増)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産負債の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、6,908百万円(前連結会計年度末比215百万円、3.2%増)となりました。

流動資産は4,193百万円で、前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。主として商品の増加240百万円がある一方で、現金及び預金の減少113百万円、その他の減少51百万円があったことによるものです。

固定資産は2,714百万円で、前連結会計年度末に比べ147百万円増加いたしました。主として投資有価証券の増加によるものです。

負債は、2,341百万円(前連結会計年度末比123百万円、5.6%増)となりました。

流動負債は2,053百万円で、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。主として支払手形及び買掛金、電子記録債務等の増加によるものです。

固定負債は288百万円で、前連結会計年度末に比べ44百万円増加いたしました。主として繰延税金負債の増加によるものです。

純資産は、4,566百万円(前連結会計年度末比92百万円、2.1%増)となりました。主としてその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、1,043百万円(前連結会計年度末比113百万円減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、60百万円の支出(前中間連結会計期間は91百万円の支出)となりました。主として棚卸資産の増加240百万円、仕入債務の増加62百万円、その他流動資産の減少47百万円、税金等調整前中間純利益48百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の収入(前中間連結会計期間は1百万円の収入)となりました。主として投資有価証券の売却による収入2百万円、無形固定資産の取得による支出1百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、50百万円の支出(前中間連結会計期間は50百万円の支出)となりました。主として配当金の支払50百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期以降につきまして、雇用・所得環境の改善を通じて、経済は緩やかな回復基調にあります。当社主力市場である半導体製造装置関連市場においても、AIの進展によるデータ活用と生産性向上への取り組みが加速し、データ社会への移行と脱炭素化を背景にさらなる成長が見込まれておりますが、足下では一部主要顧客における生産・在庫調整の影響が長期化しております。

このような状況を踏まえて、現時点の2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想値を修正いたします。詳細につきましては11月13日公表の「2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正について」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,156,490	1,043,472
受取手形	75,730	49,815
売掛金	1,037,199	1,041,676
電子記録債権	579,032	593,268
商品	1,204,276	1,444,288
その他	73,407	22,141
貸倒引当金	△616	△735
流動資産合計	4,125,519	4,193,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398,605	390,025
土地	1,140,833	1,140,833
その他(純額)	18,216	16,415
有形固定資産合計	1,557,655	1,547,275
無形固定資産	214,609	224,821
投資その他の資産		
投資有価証券	785,651	932,370
その他	44,331	45,357
貸倒引当金	△35,344	△35,347
投資その他の資産合計	794,639	942,380
固定資産合計	2,566,904	2,714,477
資産合計	6,692,424	6,908,403
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	616,461	643,266
電子記録債務	721,382	756,651
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	1,915	11,924
賞与引当金	33,991	34,880
その他	100,983	106,352
流動負債合計	1,974,734	2,053,075
固定負債		
繰延税金負債	194,336	237,937
退職給付に係る負債	30,392	31,595
資産除去債務	10,817	10,826
その他	8,162	8,162
固定負債合計	243,709	288,521
負債合計	2,218,443	2,341,597

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	3,202,240	3,193,626
自己株式	△4,912	△4,912
株主資本合計	4,069,827	4,061,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	404,152	505,592
その他の包括利益累計額合計	404,152	505,592
純資産合計	4,473,980	4,566,806
負債純資産合計	6,692,424	6,908,403

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,208,803	3,367,225
売上原価	2,682,041	2,817,256
売上総利益	526,762	549,969
販売費及び一般管理費	484,935	517,202
営業利益	41,826	32,766
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	14,832	17,233
その他	1,175	1,706
営業外収益合計	16,009	18,944
営業外費用		
支払利息	2,482	3,459
為替差損	1,307	2,093
その他	2	3
営業外費用合計	3,793	5,556
経常利益	54,043	46,154
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,602
特別利益合計	-	2,602
特別損失		
固定資産除却損	0	215
減損損失	17,042	-
損失補填金	20,909	-
特別損失合計	37,951	215
税金等調整前中間純利益	16,091	48,541
法人税、住民税及び事業税	4,299	8,881
法人税等調整額	△9,999	△2,513
法人税等合計	△5,699	6,367
中間純利益	21,791	42,173
親会社株主に帰属する中間純利益	21,791	42,173

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	21,791	42,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85,304	101,439
その他の包括利益合計	△85,304	101,439
中間包括利益	△63,513	143,613
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△63,513	143,613
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	16,091	48,541
減価償却費	12,380	12,176
減損損失	17,042	-
損失補填金	20,909	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△66	121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,539	1,203
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△2,602
固定資産除却損益(△は益)	0	215
賞与引当金の増減額(△は減少)	82	889
受取利息及び受取配当金	△14,834	△17,238
支払利息	2,482	3,459
為替差損益(△は益)	1,662	2,957
売上債権の増減額(△は増加)	413,465	7,200
棚卸資産の増減額(△は増加)	△27,776	△240,012
仕入債務の増減額(△は減少)	△502,807	62,074
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,389	△496
その他の流動資産の増減額(△は増加)	27,303	47,391
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△40,001	4,563
その他	161	25
小計	△73,754	△69,530
利息及び配当金の受取額	14,834	17,238
利息の支払額	△2,564	△3,451
損失補填金の支払額	△20,909	-
法人税等の支払額	△8,846	△4,855
営業活動によるキャッシュ・フロー	△91,240	△60,599
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△769	-
有形固定資産の売却による収入	1,000	-
無形固定資産の取得による支出	△118	△1,063
投資有価証券の売却による収入	-	2,653
投資有価証券の取得による支出	△810	△898
その他	2,585	634
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,886	1,326
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	-
配当金の支払額	△50,787	△50,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,787	△50,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,662	△2,957
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△141,803	△113,017
現金及び現金同等物の期首残高	1,601,067	1,156,490
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,459,263	1,043,472

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。